

77	建設局	三環状道路の整備促進（圏央道整備）
事業概要	首都圏中央連絡自動車道路（圏央道）は、都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている延長約300kmの環状の自動車専用道路であり、八王子などの近郊の中核都市を結ぶとともに、中央自動車道など放射状の幹線道路と接続して、首都圏の広域的な骨格となる幹線道路網を形成する重要な路線である。	
これまでの経過	平成元年3月 都市計画決定（国道20号～埼玉県境） 平成8年3月 関越道鶴ヶ島JCT～青梅IC間開通（19.8km） 平成9年2月 都市計画決定（国道20号～神奈川県境） 平成14年3月 青梅IC～日の出IC間開通（8.7km） 平成17年3月 日の出IC～あきる野IC間開通（2.0km） 平成19年6月 あきる野IC～中央道八王子JCT間開通（9.6km） 平成24年3月 八王子JCT～高尾山IC間開通（2.0km）	
現在の進行状況	圏央道の都内区間約24.6kmのうち、埼玉県境から高尾山ICまでの約22.3kmが供用されており、残り的高尾山ICから神奈川県境までの約2.3kmについて、国土交通省及び中日本高速道路（株）が事業を行っている。	
今後の見通し	都内区間の開通目標は下記の通りとなっている。 ・高尾山IC～神奈川県境：平成26年6月（東名高速に接続予定）	
問い合わせ先	建設局 三環状道路整備推進部 整備推進課	電話 03-5320-5172